

プロ野球北海道日本ハムのボールパーク（BP）建設候補地が北広島市に決まったことを受け、札幌市の秋元克広市長は3日、同市南区で地元町内会関係者を対象とした説明会を開き、道立真駒内公園（南区）への誘致が実現しなかった

ことを報告した。その上で「誘致に対する期待や心配、迷惑をおかけしたことをおわびする」と陳謝した。秋元市長がBP誘致について、住民に直接説明するのは初めて。約60人が参加した。秋元市長は「候補地の使い勝手や条件は、北広

く進めていくとした。会合終了後、報道陣からBP問題に関する責任を問われたのに対し、秋元市長は「（経営悪化の懸念がある）札幌ドームの今後をしっかりと考え、市民が納得できる方向性を出すことが私の果たすべき責任だ」と述べた。（十亀敬介）

【上川】上川管内上川町と上川大雪酒造（塚原敏夫社長、上川町）、アウトドア用品製造販売大手のスノーピーク（山井太社長、新潟

協定書にサインする（左から）山井社長、佐藤町長、塚原社長



豪華なキャンプ 上川で 町、大雪酒造などと協定

【上川】上川管内上川町と上川大雪酒造（塚原敏夫社長、上川町）、アウトドア用品製造販売大手のスノーピーク（山井太社長、新潟県三条市）は3日、地域活性化に関する包括連携協定を結んだ。豪華なキャンプが楽しめる「グランピング」など滞在型観光を充実させ、外国人富裕層の町内誘致を目指す。スノーピークは道外でグランピング施設を運営し、上川大雪酒造にもグランピング施設を造る構想がある。キャンプをしながら、外国人富裕層に人気の日本酒を楽しむイベントなどを、3者で検討する。

町内で3日に行われた締結式では、佐藤芳治町長、塚原社長、山井社長が協定書を交わした。佐藤町長は「上川は山岳リゾート地と言われているが、受け入れ態勢には向上の余地がある」。塚原社長は「上川に来たからこそできる体験を提供したい」、山井社長は「上川らしいグランピングや、キャンプ場を造ってみたい」と述べた。3者は今後、協議を重ね、協定の具体化を図る。（相沢宏）

は美家か
字を学べ
小樽商
が充実し
したとい
入学を意
ないとい
式に出席
かつて自
（大学に
、息子と
は不思議
お世話。
史副学長
年代に門
とを示す
。とても
歓迎する。
手坂直人